



2015年2月27日

株式会社リクルートキャリア

より最適な情報と活動サポートで内定獲得を支援するサイトへ 「リクナビ2016」3月1日（日）グランドオープン！

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：水谷智之）は、すべての学生（大学院、大学、短大、専門学校、高専）および既卒生を対象にした、就職情報サイト「リクナビ2016」（<http://job.rikunabi.com/2016/>）を3月1日（日）にオープンします。

「リクナビ2016」開発の背景

当社は、私たちが目指したい未来“Our Vision”として、「ひとりでも多くの人たちが『働く喜び』を膨らませ、『働く喜び』の輪が、新たな活力を生み出している社会を創りたい」と考えています。これを実現するため、リクナビでは、学生が希望や納得感を持って社会に出られるように最大限サポートすることを目指しています。そのためには、最適な情報提供が必要と考え、「リクナビ2016」の開発を行いました。

■「リクナビ2016」の主な特徴

「リクナビ2016」は、自己分析支援と学生の志向によりフィットした企業情報のレコメンドを実現することで、学生と企業のマッチング精度を向上させるとともに、学生にとって必要以上の負担をかけることなく有用な情報を提供し、内定獲得までのプロセスをサポートします。

1) 企業レコメンドの精度を向上しました！

リクナビでは、数百万人の先輩の行動情報と活動傾向をビッグデータ分析で50億通り以上にパターン化しています。さらに「リクナビ2016」では、学生が検索する時に使ういくつかのキーワードの共通項の分析を加えたことで、本人では気が付かない志向を含めたレコメンドを実現。よりフィットした情報で活動を支援します。

2) プレエントリー後の活動進捗も手厚くサポートします！

プレエントリー後、何をすればよいのかがわかるように、説明会や面接の予約のリマインドする機能を実装しました。内定獲得に近づくためのプロセス全体をしっかりとサポートします。

3) 学生の就業観醸成をサポートします！

「リクナビ2016」では、自己分析のための性格診断テスト「SPI」を搭載し、自分の持ち味研究を支援します。また新設サイト「社会の湯」では、若手社会人が、自身の持ち味とそれが仕事で生かされた場面などを紹介することで、学生が“自分の持ち味が活かせる仕事”を選ぶためのヒントを提供します。学生が「社会に入る」ことを身近に感じられるよう、若手社会人が銭湯に入っている様子をモチーフにしています。

「社会の湯」はこちら → http://job.rikunabi.com/obog_talk/



▲「社会の湯」
銭湯にいる若手社員をクリックすると、インタビューを閲覧できます。

上記ほか、FacebookやYahoo! JAPANのIDでログインできるOpenID対応、リクナビアプリの対応を強化しています。リクルートキャリアではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア コーポレート戦略統括部 広報グループ宛
Mail : kouho@waku-2.com